

災害に備え、 さらなる防災力の向上へ

8月27日(日)、市役所グランドテラスというは親水公園を会場に「第44回九都県市合同防災訓練 令和5年度埼玉県・志木市民総合防災訓練」を開催しました。

首都直下型地震などの被害を想定した訓練を過去最大級の規模で実施し、各機関の連携協力体制の充実や防災力の強化を図りました。

また、住民一人ひとりの防災意識の向上を目指し、誰もが気軽に楽しみ、体験できる防災フェアも開催しました。



▲自衛隊カレーを数量限定で配食しました



▲おいしい防災食を決める防災食グランプリでは、カパルたちが投票結果を発表



撮影：抜井俊さん（市民カメラマン）

▲大迫力の一斉放水訓練の様子



撮影：深澤祥紀さん（市民カメラマン）

▲水害を想定した水難救助訓練の様子

まちのできごと

ぺあも〜る商店会×いろは商店会合同市



撮影：猿田光彦さん（市民カメラマン）

▲お祭りムード一色に染まるぺあも〜る商店会

8月26日(土)、「館の市」を開催しているぺあも〜る商店会と「いろは市」を開催しているいろは商店会が合同市を開催しました。

ぺあも〜る商店会にある店舗のほか、いろは商店会のお店も出店され、多彩な商品や出し物、カップー & 志木あらちゃんも登場するなど、2つの商店会がはじめてコラボし、合同市を盛り上げました。

本物のような食品サンプルを作る



撮影：細島龍輝さん（市民カメラマン）

▲細かい作業を重ねて作品を仕上げます

9月2日(土)、宗岡公民館で生活講座「食品サンプルのメモスタンドを作ろう」が開催されました。

Fake Food Cookingのわたなべのりこ渡辺敬子さんを講師に迎え、カップショートケーキのメモスタンドを作成しました。



▲完成したメモスタンド

ぬいぐるみが図書館を冒険！



撮影：松木進さん（市民カメラマン）

▲ぬいぐるみと読み聞かせを楽しみました（ばいばいの会）

お気に入りのぬいぐるみが図書館にお泊まりし、持ち主への絵本を探すため、夜の図書館を冒険する「ぬいぐるみおとまり会」。

9月9日（土）にばいばいの会、10日（日）におかえりなさいの会をいろは遊学館図書館で開催しました。

おかえりなさいの会では、夜の図書館を冒険したぬいぐるみたちの様子をアルバムにし、参加した子どもたちへプレゼントしました。

働けなかった私たちの本音



撮影：白井綾佳さん（市民カメラマン）

▲就労までの経緯など体験談を交えて話します

9月16日（土）、いろは遊学館で「働けなかった私たちの本音を語るOB・OGセミナー」が開催されました。

「働く」への一步を踏み出したい人たちを支援する機関「地域若者サポートステーション」のOB・OGが、就労に至るまでの経緯や当時の想いを本音で語り、働くことに不安を抱えている参加者にエールを送りました。



市Facebookでも、イベントで撮影した写真を掲載しています！

<https://www.facebook.com/shikicity>



①AppStoreまたはGooglePlayにて「COCOAR2」をインストール

②アプリを起動後、「AR動画」マークがある写真にカメラをかざしてください。

目指せ忍者！ミズノ流忍者学校開校



撮影：佐々木一郎さん（市民カメラマン）

▲ゲッコウガと同じポーズをして忍者になりきります

9月23日（土）、市民体育館で「めざせ！しのびポケモンゲッコウガ ミズノ流忍者学校」が開校されました。

参加した子どもたちは、忍者を模した額当てや衣装を手作りした後、ゲッコウガ（しのびポケモン）と一っしょにさまざまな遊びを楽しみながら、運動能力の向上につながる動きを学びました。

新たな本の魅力を知る



撮影：木村賢一さん（市民カメラマン）

▲好きな本の魅力を5分間で伝えます

9月24日（日）、いろは遊学館で「小中学生ビブリアバトル大会」を開催しました。

バトルと呼ばれる発表者6人がそれぞれ好きな本を紹介したあと、観覧者兼審査員が「一番読んでみたい」と思った本に投票し、チャンプ本（優勝者）を決めるイベントで、会場はバトルの熱気に包まれました。